身体拘束の実施率

当センターでは、患者の尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的弊害を理解し、拘束廃止に向けた意識を持ち、緊急・やむを得ない場合を除き身体拘束をしない看護ケアの提供に努めるよう取り組んでいます。

令和8年10月　直近3ヶ月

病棟	令和8年8月	令和8年9月	令和8年10月
地域包括ケア病棟	1.6%	0.7%	2.4%
一般病棟	4.3%	5.5%	5.2%
全体	4.7%	5.7%	5.7%